

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年7月8日(2010.7.8)

【公開番号】特開2008-84307(P2008-84307A)

【公開日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-014

【出願番号】特願2007-218771(P2007-218771)

【国際特許分類】

G 0 6 K	19/07	(2006.01)
H 0 1 L	29/423	(2006.01)
H 0 1 L	29/49	(2006.01)
H 0 1 L	29/417	(2006.01)
H 0 1 Q	21/29	(2006.01)
H 0 1 Q	1/38	(2006.01)
H 0 1 Q	7/00	(2006.01)
H 0 1 Q	9/28	(2006.01)
H 0 1 Q	5/01	(2006.01)
H 0 1 Q	23/00	(2006.01)
H 0 2 J	17/00	(2006.01)
H 0 2 J	7/00	(2006.01)
H 0 4 B	5/02	(2006.01)

【F I】

G 0 6 K	19/00	J
H 0 1 L	29/58	G
H 0 1 L	29/50	M
G 0 6 K	19/00	H
H 0 1 Q	21/29	
H 0 1 Q	1/38	
H 0 1 Q	7/00	
H 0 1 Q	9/28	
H 0 1 Q	5/01	
H 0 1 Q	23/00	
H 0 2 J	17/00	A
H 0 2 J	17/00	B
H 0 2 J	7/00	3 0 1 D
H 0 4 B	5/02	

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月25日(2010.5.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ロジック部と電源部を含む信号処理回路と、
前記信号処理回路に接続されたアンテナ回路と、
前記信号処理回路に接続された蓄電手段と、を有し、

前記アンテナ回路は、電磁誘導方式または電磁結合方式で信号を受信する第1のアンテナ部と、マイクロ波方式で信号を受信する第2のアンテナ部を有し、

前記ロジック部は、前記アンテナ回路を介して、情報を受信および送信し、

前記電源部は、前記アンテナ回路で受信された信号から直流電圧を生成し、前記直流電圧で前記蓄電手段を充電することを特徴とする半導体装置。

【請求項2】

ロジック部と電源部を含む信号処理回路と、

前記信号処理回路に接続されたアンテナ回路と、

前記信号処理回路に接続された蓄電手段と、を有し、

前記アンテナ回路は、コイル状の導電体を有する第1のアンテナ部と、一対の線状の導電体を有する第2のアンテナ部を有し、

前記ロジック部は、前記アンテナ回路を介して、情報を受信および送信し、

前記電源部は、前記アンテナ回路で受信された信号から直流電圧を生成し、前記直流電圧で前記蓄電手段を充電することを特徴とする半導体装置。

【請求項3】

請求項1または請求項2において、

前記信号処理回路、前記第1のアンテナ部及び前記第2のアンテナ部は、同じアンテナ端子に接続されていることを特徴とする半導体装置。

【請求項4】

請求項1乃至請求項3のいずれか一項において、

前記蓄電手段は、二次電池またはコンデンサであることを特徴とする半導体装置。